

ある日、「物が歪んで見える」、「見たい物が見えない」などの症状に気づいた時は要注意

見ようとする物が歪んで見える状態を変視症と言います。物が実際より小さく見える状態を小視症、物が実際より大きく見える状態を大視症と言い、変視症の特異な状態であると言えます。

カメラのフィルムにあたる網膜の中心部 黄斑部という部分に異常が起ると、視力や視野に異常が発症します。

最近、紙上やテレビなどで、片眼ずつ近見状態で碁盤の格子状の中心を見て、縦横の直線が曲がっているか自己判断することが(図1)、加齢黄斑変性を早断することができます。

○**糖尿病網膜症、網膜中心静脈閉塞症**

糖尿病網膜症の場合、基礎疾患に糖尿病、静脈閉塞症なら基礎疾患に高血圧、脂血症、血液疾患などの既往があります。黄斑部周辺の血管が閉塞し破綻したため、出血や浮腫が生じ、網膜が肥厚し歪みがります。

教えて ドクター

変視症 vol.1

直線が曲がり、
格子が正しくみえない状態をいいます。
今回は2回に分けてご紹介します。



期に検出できると報道されています。黄斑病変のわずかな変化を早期に検出できる変視症を自覚する病気は他に数多く散在しています。

黄斑部の浮腫、瘢痕、変性、牽引などによる中心窓の視細胞の配列の不規則な乱れが原因であると言われています。

変視症を自覚する主な病気

○ 加齢黄斑変性

加齢に伴い黄斑部にドリーゼンや色素のむらいわゆる顔でいうならシミやしづが多発したり拡大すると歪みが出て、さらに進行すると急速に視力低下する滲出型の加齢黄斑変性に進行します。つまり、前駆状態をいち早く知ることで、失明にたどる疾患をいち早く治療できます。

○ 黄斑上膜

加齢と共に、誰でも経験する飛蚊症の主因である後部硝子体剥離が生じます。網膜から隣接するゲル状の硝子体が液化して剥離します。人によっては網膜から剥離しなければならない硝子体の一部が、網膜の黄斑部に残存したため、経過により厚い膜に増殖したり、さらに進行すると膜が収縮し牽引すると網膜表層にしわが出現して歪みが出現します。進行はかなり緩徐ですが、進行例は硝子体手術になります。

アムスラーチャート(図1)

格子状の線を見て歪んで見えるかを確認します。目から約30cmの距離に置き、真ん中の白い点を見ます。片目ずつを行い、閉じている方の眼は手で多い隠し、中心の点を見るようにします。

- ・視界の中心が特にボヤける
- ・線がぼやけて薄暗く見える
- ・部分的に欠けて見える

以上のような見え方をした方は、眼科医にご相談下さい。

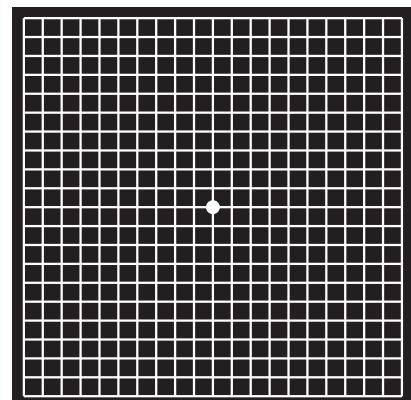
○**黄斑部に及ぶ裂孔原性網膜剥離**

光が見えたり、多数の飛蚊症が出現した後、数日後急に黒い幕が降りる様に視野が欠損し、さらに中心まで進行すると、急に歪みや視力低下を自覚します。黄斑に及ぶ網膜剥離は、術後の視力予後に大きく反映するので緊急手術となります。



医学博士 川久保 洋 先生

1959年生まれ。川久保眼科院長
さいたま市立病院眼科医長
駿河台日大病院眼科外来医長を経て、現在に至る。
駿河台日大病院眼科兼任講師
日本眼科学会専門医。



川久保眼科

眼科、日帰り白内障手術、オルソ・ケラトロジー(角膜矯正療法)、ボツリヌス毒素治療、コンタクトレンズの処方



※JR京浜東北線浦和駅東口よりバス10分。「太田窪」バス停徒歩2分。

■ 診療時間 午前 9:00~12:00 午後 14:00~18:00
■ 休診日 日曜祝日、土曜午後、および第1・2金曜日午後

川久保眼科

〒336-0936 さいたま市緑区太田窪3-8-3-2F
TEL: 048-885-5422 FAX: 048-885-5422 kawakuboeye.webmedipr.jp